

第19回 市民公開講座

患者さんと考える明日への医療

～ 心臓病をテーマに 医師の立場から・患者の立場から ～

日時 2023年12月23日(土) 14:00～16:30 [開場13:30]

場所 アクロス福岡 国際会議場

皆さまは「臨床試験」「治験」についてどんなことをご存知でしょうか？新しい薬や治療方法を開発し、実際に医療の現場で使えるようになるまでには、その治療が病気に対して効果があり、さらに安全であることをしっかりと確認しなければなりません。これらを証明するために「臨床試験」や「治験」といった試験を行う必要があります。本講座では、九州大学病院で行う新しい治療の紹介を含めて、それらについて医師がわかりやすく説明します。また実際に新しい治療を受けられた患者さんからの話をうかがうこともできます。ぜひご参加いただき、「臨床試験」「治験」についての理解を深めていただけると幸いです。

14:00-14:05

開会の挨拶

戸高 浩司 先生(九州大学病院ARO次世代医療センター長)

第1部

14:05-15:50

講演 ～医師と患者の立場から～

講演1 『最新の不整脈診療 ～脈の取り方からAIテクノロジーまで～』

坂本 和生 先生(九州大学病院 循環器内科 助教)

講演2 『高血圧治療の最前線:「国民病」を制するための新たな試み』

篠原 啓介 先生(九州大学病院 循環器内科 医員)

講演3 『患者さんの立場から:カテーテルによる心房中隔欠損症と不整脈の治療を経験して』

患者様

講演4 『患者さんの立場から:高血圧に対する腎デナベーション治療を経験して』

患者様

15:50-15:55

休憩

第2部

15:55-16:25

パネルディスカッション

[テーマ] 新しい治療の取り組みについて患者さんと考える

16:25-16:30

閉会の挨拶

岸本 淳司 先生(九州大学病院ARO次世代医療センター)

講演終了後にアンケートを回収します。ご協力よろしくお願い致します。

主催 九州大学病院 ARO次世代医療センター

後援 福岡市、福岡医学会、福岡治験ネットワーク、NPO法人 治験ネットワーク福岡
(一社)CReS九州、(公社)福岡県医師会、(一社)福岡市医師会、(公社)福岡県歯科医師会
(一社)福岡市歯科医師会、(公社)福岡県薬剤師会、(一社)福岡市薬剤師会、(公社)福岡県看護協会
(一社)福岡県臨床衛生検査技師会

連絡先 九州大学病院 ARO次世代医療センター
福岡市東区馬出3-1-1
TEL: 092-642-6290 E-mail: tr-info@med.kyushu-u.ac.jp
ホームページ: <http://www.med.kyushu-u.ac.jp/crc/>

